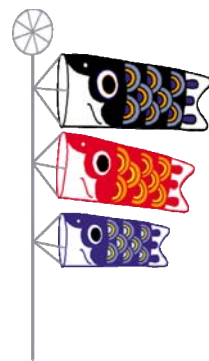


三條別院のご案内

三條別院に想う

寺に生まれ寺で育ちましたが、別院に行ったのは、五十年ほど前に得度考査のために行ったのが初めてでした。まだ同朋会館は無く、今の松葉幼稚園の所に在った建物の一室で考査を受けたと記憶しています。その特別院の本堂に参拝したかどうかは覚えていません。得度のため京都の本山へ階建ての三條詰所があつて、そこに泊まりましたが、すごい(良くも悪くも)建物だと感じました。そのころ三階はもう危険で使われていませんでした。その三條詰所の跡地を売ったお金の一部が教区同朋会館建設の資金の一部に使われ、三條詰所のお内仏が、同朋会館一階会議室にあるものと知ったのは、入寺してしばらくのことと思います。教区研修会、組研修会、いつかは分かりませんが、お話の中に出てきたように思います。

高校は三條高校で本寺小路界限にはよく遊びに(喫茶店、食堂)行っていました。別院に行ったことは無かったと思います。高校生には無縁の存在でした。そのころの食堂がまだ一軒残っていますが、喫茶店は一軒も残っていません。最近、別院の本堂に座ると「いいなあ」と感じ



ます。入寺して十九年になりますが、多くの学習会・研修会に出席してきましたが、そのつど開講式などで本堂にも多く座ってきました。昨年初めて別院の報恩講に出仕して内陣の中から参拝席を見ることになり、少し感じかたが違ってきたように思います。自坊の内陣や参拝席から見えたものは違つて感じます。自坊は平成十一年五月に新築しましたが、別院に比べまだお念仏の音が響き渡つた回数も量も桁違いに少なく、本堂にお念仏がしみ込んでいないように感じます。こればかりは時間をかけて毎日の朝夕のお勤めを欠かさず行くほかはありません。何代か先の時代には、別院の本堂のように、お念仏のしみ込んだ本堂にして行きたいと思います。合掌

(第十五組真浄寺住職 徳田峰隆 氏)

○次回の「三條別院に想う」は、

高橋 英夫 氏(第十一組 淨願寺門徒)より

ご執筆いただきます

■三條別院有志の会で「観桜会」

昨年は松葉幼稚園の園庭で行つた観桜会も、今年には冬の厳しい寒さ故、花が咲いていないというトラブルで同朋会館会議室にて四月一三日開催しました。幼稚園園庭の倒れた桜の木から枝を頂き、数日前より別院事務所で温めていた枝はまだ蕾でしたが、蕾の花見も一興ということで、その枝を囲み様々な話が飛び交う観桜会でした。

当日は定例法話会が開かれ、講師の塚本智光氏には観桜会にもご参加いただき、桜を見ながら佛法(以外も)を語り合う場になりました。

■三條別院子ども奉仕団開催

去る三月三十日から三十一日の一泊二日の日程で、三條別院子ども奉仕団が開催されました。

毎年別院が子どもの声で賑やかになるこの奉仕団ですが、今年は三十一名の子ども達から参加を頂き、例年にも増して賑やかなものとなりました。

当日は、工作の時間で紙粘土を使った誕生仏を作り、夜には真つ暗な三條別院での肝試し、二日目のウォークラリー、お誕



【お釈迦様・親鸞聖人のお誕生法要にて】

生法要と盛りたくさんの内容でした。
 今年は新しい試みとして、三条市内の小学校へ案内をさせていただき、松葉幼稚園の卒業生をはじめとした地元の小学生の参加も見られ、新しいお友達と出会う、またお釈迦様・親鸞聖人のお誕生日を通し、仏法に出会う奉仕団になったのではないのでしょうか。
 参加した子ども達がそれぞれお寺に親しみを持ち、足を運んでくれるご縁になればなによりです。



【皆で清掃奉仕】



【カメラを向けると皆、笑顔】

■御命日（二十八日）の集い

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月二十八日に、「御命日の集い」を本堂にて、日中法要と法話その後、座談会の場を開いております。
 どなたでもお参りいただけます。皆様のご参詣をお待ち申し上げます。

なお、前日（二十七日）はお速夜法要を、午後一時三十分よりお勤めをしております。

【五月二十八日（月）】

午前十時 お勤め（御命日 日中法要）

文類偈 行四句目下

念仏讃 淘五

和讃 回口 次第六首

回向 願以此功德

◎今月の法話講師

武樋 隆如 氏（第十四組 蓮光寺）

◇今後の講師一覧

六月 松野 祐 氏（第十三組 善行寺）

■定例法話会のご案内

毎月十三日には、「両度の命日」と呼ばれている前門首のご命日です。また、蓮如上人も御文の中で、この「両度の命日」についてお書きになられています。（四帖目十二通）

三条別院の一番古い建造物である旧御堂で仏法に触れるひと時を味わいませんか。

皆様、お気軽にお越しください。

◇日時 毎月十三日 ※八月、一月は除く

◇場所 午後一時三十分より（約二時間程度）
 三条別院 旧御堂

◇御講師

五月〜七月

赤沼 義昭 氏（第十三組 西方寺）

※赤沼氏には、三ヶ月にわたってご法話をいただきます。



【2〜4月までご法話頂いた塚本氏】

■三条別院巡回について

かつて三条別院の御影をお迎えし、各ご門徒のお宅で聞法会が頻繁に行われておりました。しかし、時代の流れや、世代の交代で今では数えるほどしか行われていません。

ご門徒の皆様をはじめ有縁の方にご案内いただき、三条別院御影巡回がより多くの方々のお念仏をいただける場となるご縁となりますことを、願っております。

※曜日・時間等は昼夜問わず、皆様のお仕事の後などご相談させていただきます。

■三条別院有志の会について

三条別院では「有志の会」と称し法話や座談会（茶話会）など、近隣の方をはじめ、有縁の方に
お集りいただいております。

現在十余名の有志の皆様によって活動しておりますが、「三条別院有志の会」では、より多くの方に
ご参加賜りたく、新たな参加者を募っております。お気軽にどなた様でもご来院くださいますよ
う、ご案内申し上げます。お問い合わせは三条別
院まで。

■三条別院非常勤嘱託募集について

全寺院に既に案内させていただきました非常勤
嘱託を、引き続き募集いたします。詳細・履歴書
につきましては、当別院までご連絡ください。

- 一、募集人数 若干人
- 二、勤務先 真宗大谷派三条別院
- 三、職種 列座業務
- 四、勤務時間 月十五日程度 平常午前六時から
八時まで 諸法要及び土日祝日に出勤の場合
(月一回程度) は、その限りではない。
- 五、任期 一年 但し、再任を妨げない
- 六、応募資格 ①真宗大谷派の僧侶 ②儀式・声
明を学ぶ意欲がある者
- 七、その他 定員になり次第、募集を締め切らせ
ていただきます。

■新任職員の紹介

四月より、松浦寿公（第二十三組唯稱寺）が非
常勤嘱託として勤務することになりました。列座
業務を中心に、別院の法務に携わっていくことにな
りますので、宜しくお願い申し上げます。

◇◇編集後記◇◇



四月十九日にパソコン
を開くと Yahoo のニュ
ースに「住民避難の町、
さぐらのトンネル 2.5キ
ロ」という見出しを見つ
け、開いてみた。この写
真は、福島県富岡町にあ
る場所らしい。報道関係
者や工事関係者以外に、

住民の姿は見えないという。

毎年この桜を楽しみにしていた住民は、避難地
でこの桜を思い出したのだろうか。不安の中新天
地へと余儀なくされた人たちは震災後の一年この
写真を見て何を思うだろうか。

人には必ず一つは「思い出の○○」というもの
があると思う。それを取り除かれたときのことを
考えると私は怒りと悲しみの感情が交差する。
思い出の○○がなくても人は生きていける。し
かし、生きていく上での心の糧は必要である。

(9)

◎前述の有志の会観桜会では残念ながら咲
いていなかった桜ですが、四月十九日現在、
別院の西側の桜が満開になっております。こ
の桜は別院の中でも最も早く咲きますが、こ
のご案内が皆様のお手元に届くころには、境
内の他の木も既に葉桜となっているかと思
います。

来年はこの桜の時期に三条別院にお参り
はいかがでしょうか。



★別院メールアドレスができました。

..sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp